

広報 ふじかわ

8月号

昭和49年8月20日発行

No. 165

町のメモ

49年7月1日現在

人口	16,047人
増減	先月より +12人
男	7,919人
女	8,128人
世帯数	3,803世帯
面積	31.09km ²

富士川町 企画課



自作の造花を手に

ねたきり老人を慰問

この暑い中、ねたきりで生活している不自由な老人を訪問して激励しようと、まきの木教室・ふよう教室のフrawーデザインクラブの代表者五人は、八月七日、自作の造花やお菓子を持って慰問。ねたきり老人から喜ばれました。同クラブは、毎月二回造花づくりの勉強をしています。そこで勉強の成果を見ていただくとともに、とかくさみしくなりがちなねたきり老人を激励するため、一生懸命つくったポピー、マーガレット、カーネーションなど色とりどりの造花七本をひと束にしたもの。それに宮沢孝さん(本通一)池上憲さん(本通三)久保田敏男さん(清水町)の厚意で購入したお菓子やアメを町内のねたきり老人全員の二十六人の家庭を訪問して手渡しました。

この初めての試みに、老人たちは大変喜んでいました。慰問した人たちも、あらためて自分たちが健康であることの幸福を感じています。

同クラブは「これからも機会があれば慰問したい」と話していました。

台風にそなえて わが家の対策をたてよう

いよいよ今年も恐ろしい台風シーズンになってきました。わが国は、世界中で最も台風が上陸する国です。このために、毎年暴風雨による災害に悩まされ続けています。

とくに、今年は異常気象のため各地に記録的な集中豪雨が降り、相当の被害をもたらしました。当町でも、七月七日の集中豪雨によって約二億円の損害を受けています。

今年も、これから台風が上陸し、風雨による災害が予想されます。これらの災害を最少限にとどめるには、町、消防署、消防団やその他の防災機関が防災対策を強化し、整備するとともに、町民ひとりひとりが災害に対する普段の心構えと、認識がなければ十分な効果は期待することができません。

そこで、この自然の暴威からわが家の災害を最少限にいとめるためにもテレビ、ラジオの気象情報に注意して、台風が接近したらあらかじめ次のような防災対策を準備しましょう。

- 安全な避難場所と、そこへの道
- わが家の防災対策をたてておく
- 住宅付近の地形からみて、どのような災害が起こりやすいか知っておく。

順を確認しておく。
○家や塀などの補修をし、溝や下水は流れをよくしておく。
○風で折れたり、電線に触れるおそれのある木の枝は切り落しておく。

○プロパンガスのボンベは、倒れたり、浸水するとき流れないように安全に止めておく。
○非常持出し品を準備しておく。
（懐中電灯、トランジスタラジオ、インスタント食品、かんずめ、飲料水、医薬品、下着類、現金、貯金通帳、ロープなど）

接近したときの注意

○テレビ、ラジオなどの気象情報に注意する。
○窓や雨戸などは、釘、かすがいで止めるか、板をあてて補強しておく。

○風当りの強い場所のガラス窓はビニールテープなどを貼り補強する。
○古い家屋で倒れる心配のあるものは、すじかいをしておく。

○浸水のおそれのある地域では、家財道具を台の上や二階に移す。
○ガケ地付近の人は、大雨が続くと地盤がゆるみガケくずれの危険があるので十分注意する。



7月7日の集中豪雨で洗われた工業用水の水管橋

○河川の近くに住んでいる人は川の水かさに注意する。
避難するときの注意

○火の始末や戸締りを確実にする。ガスは元栓を閉め、電気はメインスイッチを切る。
○ガケ下、これれそうな塀ぎわ、川べりをできるだけさけて避難する。

○服装は行動しやすいものとし、帽子かヘルメットをかぶって、露出部分の少ない服装で避難する。
○切れた電線や、たれ下がった電線には絶対に触れない。
○外部との連絡をとり、警察や消防団員の人たちの指示に従う。

消火器の

悪質販売に注意

最近、消防署や消防団の名をかたつて、新築家庭を中心に消火器など、消防用品を不当な方法で売りこむ悪質販売業者が増えています。

消防署や消防団では、消火器の家庭訪問販売を一切行なっていませんので、このような販売業者には十分注意してください。不信な点がありましたら消防署か役場総務課へ連絡してください。

また、粉末消火器は購入後約五年、泡消火器は約一年で詰替補充が必要となりますのでアフターサービスが大切になってきます。

しかし、不当な販売を行っている悪質業者は、販売するだけでアフターサービスは行っていない現状です。そこで消火器を新しく購入するときは、できるだけ近くの信用のおける業者から購入し、言葉たくみに強引に売りつける不当業者に惑わされないようにしましょう。

「たばこ」は
町内でかきましょう

七五〇〇年前の住居址など

北松野おくり神遺跡から発見

北松野地区のゴルフ場建設用地内の遺跡のうち、台山城址、大平遺跡について今回おくり神遺跡の発掘調査を行いました。

おくり神遺跡は、町の名勝指定地はたご池の北側で、峰山山脈中の標高三百五十二の独立丘を中心に分布しています。この地は、はたご池の地形と同じくかつては火口湖であったらしく、湖盆状の傾斜面から縄文文化時代、歴史時代の各遺跡が発掘されました。

発掘調査は、二月十四日から立木伐採、下草刈作業を行い三月三日から十一日まで予備調査（第一次調査）を実施し、五月二十二日から本調査を行いました。この調査は期間、経費、参加人員の不足など困難な事情が多く、推定される遺跡面積約一万八千方メートルのうち、東側丘陵地とこれに隣接する低地約二千平方メートルの発掘調査しか実施できませんでした。

丘陵上のおくり神堂祠の周辺から縄文時代早期（約七千五百年前）の住居址二カ所、同時代前期（約六千五百年前）の住居址一カ所、中期後葉（約四千年前）の配石遺構が発出され、これら各遺構に伴う土器や石斧、石やじり、皮はぎなどの石器類が発出しました。

また、この丘陵西側の低地に帯状の階段状があり、この西側から一・六メートル四方に直径十センチ十五センチの扁平な川原石を方形に積石した遺構と直径約二メートルにおよぶ焼土址をはじめ、周辺に数個の焼土址が発出され、土師器片、須恵器片、土錘などの遺物が出土しました。

縄文時代早期および前期の住居址の出土は、当町では初見で、当地でも珍しいものです。とくに前期住居址が関西系の北白川下層式土器の時期のもので、この土器が当地の木島式土器の系統をつくものであることから、富士川流域の土器型式の編年研究に貴重な資料を提示し、また中期後葉に位置する配石遺構は、同地の大平遺跡の配石遺構造成時期から新しい時代と推定されますが、遺構の地形規模、構築方法など特殊遺構としての配石遺構の解明に大きな示唆を与えたといえます。

この地はまた、はたご池方面と北松野部落、さらに泉水部落へと古代からの交通の要地で、峠でもありました。

おくり神の地名は、神を送る場所ということで、古くから農耕信仰として祖霊が山の神になり、これが時



発掘されたおくり神遺跡

季により田の神になるといふ信仰伝承があり、おくり神は祖霊が去来する神聖な場であり、これを送迎する所であったため、この行事に御霊信仰としての峠神祭祀が複合したと考えられ、西側低地から発掘された祭祀遺構は、これらの信仰行事が約千年前から行なわれてきたことを物語っております。

この遺跡は、今回の調査によってすべて破壊されますが、遺跡全域の調査によつては、さらに重要な資料発見の可能性が強く、学術的に、また町古史解明のためにも惜しまれることです。
(町文化財専門委員稲垣甲子男)

町職員募集

町では、昭和50年4月1日を採用予定に一般事務（技術事務を含む）職員の第一次採用試験を県町村会に委託して行ないます。

- ①受験資格 昭和26年4月2日から31年4月1日（昭和50年）高校卒業見込みの者は32年4月1日までに生まれた者。
- ②試験方法 教養試験（高校卒業程度）身上調査を行ないます。
- ③試験日時 昭和49年10月20日（日曜日）を予定。受験者には受験場所など詳細を通知します。
- ④合格発表 昭和49年11月中旬ころわかります。本人には文書で通知します。
- ⑤受験手続 受験申込み用紙は役場総務課にありますので、必要事項を記入して提出してください。
- ⑥申込受付 昭和49年9月10日から9月30日まで。
- ⑦採用 第一次試験合格者は町が身体検査、面接試験を行なって決定します。

なお、詳しいことは町総務課へ問合せください。

住宅取得控除の引上げ

国民の持家取得の促進のための税の優遇措置として設けられている「所得税の住宅取得控除」制度は、今年の税制改正で控除限度額の引上げ、適用対象家屋の範囲の拡大、二年目から年末調整における控除制度の創設が行なわれました。

控除限度額の引上げは、これまで、居住用の新築家屋を取得した場合に、その家屋の三・三平方メートル当たり千円で計算し最高三万円を限度として、以後三年間にわたり計六万円が所得税額から控除できたものを、四十九年一月一日以降五十年十二月三十一日までに居住用の新築家屋を取得したときは、最高三万円を限度として以後三年間にわたり計九万円の所得税額の控除ができるように引き上げられました。

一六五平方メートル以下に適用される
適用対象家屋の範囲は、これまで、床面積が百二十平方メートル以下となっていたのが、前記と同様四十九年、五十年中に新築家屋を取得したときは、百六十五平方メートル

とその範囲が拡大されました。

さらに、今年の大きな改正点はこれまで、この適用を受けるには三年間とも税務署へ確定申告する必要があるのですが、今年からは、給与所得者の場合一年目だけ税務署に確定申告すれば、二年目または三年目については勤務先へ住宅取得控除申告書に、税務署長から交付を受けた住宅取得控除額の証明書を添付して提出することにより、年末調整で手続きがとれることになりました。

この年末調整で手続きができる

町立体育館が完成して、早や二年が過ぎました。

町民の体力増強の一環とした婦人バレーボールや卓球、剣道等のスポーツ教室が数多く行なわれているようです。

私は、体育館建設の仕事に關係したため、完成後も数回中に入ったことはありますが、残念ながらまだまだスポーツをやったことがありません。また、町民の中にも私のように、スポーツド

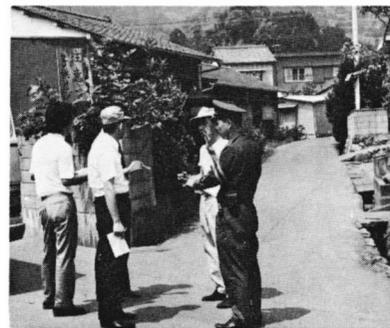
のは、昨年あるいは一昨年から住宅取得控除を受けている給与所得者も含まれます。

町道一号线 駐車禁止

新町十字路～東名ガード下

県公安委員会は、次の路線の交通規制を決めて七月二十三日からすでに実施しています。

- 町道一号线(新町十字路～東名ガード下) 駐車禁止、最高速度三十キ
- 古けい旭町線(相生町富士見紙工(角)旭町町道一号线) 駐車禁止
- 一時停止(七カ所) 東名サードビリエア入口、上町太



安全施設を点検する関係者

田嘉市氏前、古けい旭町線二カ所、本通一統商店横、相生町長谷川順一氏横
◎横断歩道(新設三カ所) 相生町公民館前、新町四十九菊地商店前二カ所

ころか中に入ったこともない人がいると思います。

毎日、何等かの催しが行なわれているようですが、バレーボ

通信員たより

ールや卓球等の心得のない人には、やりたくても気軽に行けないような気がしてなりません。卓球やバドミントン等、初心

者むけのスポーツ教室も開いているようですが、一人でも多くの町民に一回でも多く、気軽に利用できる運営と、初心者を対象とした行事のPRを今以上にお願いしたいと思えます。

また、できれば、藤枝市のサッカー。近くでは由比町のスモウのように、我が町ならではの町民スポーツの振興も考えてほしいものです。

(岩淵 望月由巳通信員)

盆おどりの新曲を勉強



新曲を練習している人たち

各自が学んだ新曲は、地区の盆おどりに生かすこととなります。

科学遊びを楽しむ

遊びながら電気知識を子どもたちに知ってもらおうと、七月三十日、中部電力清水営業所のサイエンスカーが宇多利児童館に訪れ実験を見せたり、科学遊びをいっ

電気の勉強をしている子どもたち



しよにやってみて子どもたちを楽しませました。
同営業所サービスクは、昨年の夏からサイエンスカーを繰出して清水、庵原地区の子どもや婦人を対象に普及知っておくべき電気の知識を知っていただくため巡回指導しています。

成人、青年学級が合同学習

成人、青年学級合同学習会は、七月二十三日の夜、老人福祉センターで開かれ、学級生二十五人の出席のもと、人生とは何か、生がいと何かなど、清水文化センター長、西ヶ谷悟氏の講話を聞きました。

とかく、日常生活のあわたたしさにおわれ、自分を振り返って見ることが少ない昨今、社会の中の一員としての立場、生きていることの実感など、学級生は、これまでの生活の反省や将来への夢を考えながら熱心に聞き入って、有意義なひとときを過ごしました。



48 三利 六の星



講話を聞き入る学級生

昭和30年当時の森永ミルク中毒 被災者は届出を

森永ミルク中毒事件は、昭和三十年以来刑事事件として起訴され四十八年に刑が確定。これに伴って、四十九年四月二十五日に被災児の恒久的な救済事業を目的とした財団法人「ひかり協会」が設立され、被災者救済にのりだしています。

そこでまず、昭和三十年当時に森永乳業(株)徳島工場(MF印)で製造された粉末入調整粉乳を飲用した救済対象者をは握することにになりました。

県内に在住している者で飲用した人がありましたら、その事実を証明する書類等を添えて本人、または保護者が十月三十一日までに静岡県衛生部食品衛生課に届出てください。

TEL 0544221-2445
なお、詳しいことは県の食品衛生係に照会してください。

求職求人 相談を受け

清水公共職業安定所は、九月から毎月五日に、町商工会館で出張サービスク相談を受けつけます。

求職・求人の相談。失業保険

の資格取得届、喪失届、離職票の確認(証明書の受付点検)についての相談がありましたらおでかけください。
なお、当日が日曜・祭日の場合は翌日。土曜日ときは次の月曜日に行ないます。

富士見台住宅地 分譲地の公募

県は、富士見台地個人住宅地の分譲希望者を次のように募集しています。

- 所在地 富士市富士見台(旧原田、三ツ沢地区)
- 区画数 八十七区画
- 一区画の平均面積約二百七十七平方メートル(八十三坪)
- 価格 一区画平均約四百八十八万円、一平方メートル約一万五千円。

○申込資格 住所または、勤務先が県内にある人。住宅に困っている人で自ら居住する専用住宅を二年以内に建てる者
○申込受付 49年8月26日から8月30日まで。

詳しいことは、静岡県企業局用地課へ問合せください。
TEL 54521-2172

自衛官募集

詳しくは総務課

戸籍の窓

49・6・20(7・19 (敬称略)

おめでた

区名	出生児	保護者	続柄
相生町	若月 恭	正好	長男
〃	小林 栄二	昌夫	二男
上町	鈴木 美幸	義宣	長女
旭町	田中 勇	光夫	三男
堺町	清水 祥子	将嘉	二女
四十九	伊東 恵理	康一	長女
〃	佐野 浩子	久雄	〃
小池	加藤由希子	守康	〃
本通一	芦沢 美帆	元信	〃

よろこび

区名	新郎	新婦	旧姓
本通三	五十嵐可奈美	順信	長女
〃	佐藤 忍	憲明	二男
幸町	黒岩奈苗	今朝男	長女
東町一	植松直美	正由記	〃
〃	斉藤 淳芳	芳之	長男
〃	教崎 崇美	正明	長女
東町二	谷米 教子	康伸	〃
富士見町	佐野実紀子	光弘	二女
清水町	高岡 孝	公男	二男
大北町	鈴木 秀雄	広	〃
〃	佐野 哲也	貞幸	長男
〃	宇佐美法秀	幸二	〃
儘下町	青木 久実	勇	長女
〃	佐野真由美	幸一	〃
区名	新郎	新婦	旧姓

すべての子に生きがいを

— その四 —

今まで三回に渡り知恵おくれの原因について述べてきましたが、今回から知恵おくれと社会、とくに教育との関係についてお知らせします。

明治五年に「学制」がひかれてから年々就学率がたかまり、明治三十八年ごろには九十五割にまでなりました。しかし、この学制そのものが「富国強兵」いいかえると国家に役立つ人間の育成にその

目的があったため、もともと役立つとされたい知恵おくれの子ども達は、教育の対象からはずされ、社会の人たちのさげすみとあわれみの対象でしかなかったのです。

したがって、学制には普通小学校のほかに、廃人学校(知恵おくれの人は廃人と呼ばれていた)をつくってもよいという文句がつけ加えられていましたが、このこと

おしあわせに

東町一	小沢富夫	美恵子	岩崎
南町	佐野民明	康子	佐々木
八幡町	稲葉智身	かよみ	望月
区名	氏名	転出先	
相生町	佐野 琴子	富士市	
坂下	大田 久恵	千葉県	
区名	氏名	年齢	
旭町	松井 督	四四	
宮町	浦田 たに	六八	
本通三	池谷 久義	八三	
かぎあな	望月 弥作	七五	
南町	小林 初江	五〇	

かなしみ

自分が差別であったといえまじょう。教育とは、社会に貢献する人間をつくることであって、それができないばかりか逆に社会の足手まといになる知恵おくれの子どものために、高い教育費をかけて教育する必要はないといいますが、今でもそんな考えがないとはいえません。

教育とは、人間の中にある「とりえ」をのびし、生きる喜びを創造していくことだと考えるならば、その人なりに精一杯努力して生きていくことこそ人間の生きていく意味があるのだと考えるな

体育館だより

バドミントン教室に参加しました。毎週月曜日よる七時から九時まで初心者を対象に開いています。

卓球教室へあなたもどうぞ。毎週土曜日よる六時三十分から八時三十分まで、体協卓球部の理事さんが基本より教えます。加入するには三百円をお持ちになって直接教室の開かれている日においでください。

婦人健康体操一周年記念行事 八月二十一日よる七時から

県スポーツ指導員養成講習会 (バドミントン実技) 八月二十四、二十五日、九月七、八日(土曜日は午後一時から五時まで、日曜日は午前九時から午後五時まで)

第四回庵原地区父親ソフトボール大会 九月一日、一中小グラウンド、当町から第一、第二小学校の二チームが出場します。



南町 小沢吼素人

病葉の月光さえも重しとす夕顔の全開顔出す窓ありぬ

大北町 天野 たま

梅漬けぬ母の代より日を違へず生き形見口約束よ夜の秋

南町 法月 幸子

初蛭二の腕そぞろ冷ゆ水辺 ここよりは沢を径とすほととぎす

堺町 清水 将嘉

梅雨入りやうまき話しは聞きすてに

南町 宇佐美幸子

刻の鐘すずしく旅の果とせり 葱坊主子の散髪のはかどらず

清水町 宇佐美裕子

蛙月夜影踏み遊びの子の飽きず 梅漬けぬ子の善行を聞きながら

南町 影島 智子

いよよ梅雨独立独歩の夫に蹴く 高野山吟行

花の雨三千万の裏洗ふ

夜桜の白を極めて女人堂 梅雨出水山を削りてなほ止まず

文協理事 増井 冬木

文化協会の俳句部は、広く町民の皆さんからの歌を募集しています、自作の歌がありましたら富士川町中之郷宮町増井兼吉まで送付してください。